

クロスワードパズル



二重ワクの文字を並び替えると出てくる言葉は？

(○にはすべてひらがなが入ります。)

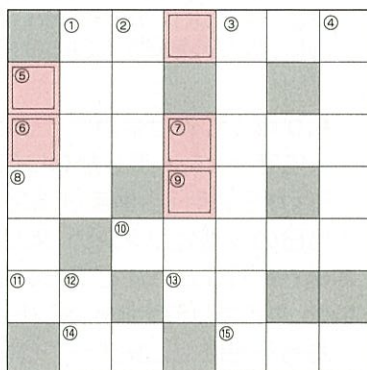
答えがわかった人は、4月30日までにハガキかインターネット(市ホームページにメールフォームがあります。)に答えとこの広報紙の感想を書いて市青少年センターあてにお寄せください。答えをくださった方から抽選で5名様に「図書券」をプレゼントいたします。(パズルの正解は5月12日までに青少年センターHP[市HPトップからリンク]、喜連川・氏家公民館の掲示板で発表します。)

タテ

- ①国道4号線は車の〇〇〇〇が激しい。
- ②さくら市のシンガーソングライターといえば〇〇〇〇博行さん。
- ③地元で採れたものを地元で食べよう。〇〇〇〇〇〇〇
- ④今年は1日得するね。〇〇〇〇〇
- ⑤温泉施設のひとつ。〇〇〇〇〇
- ⑦〇〇〇〇にはさくら市唯一の横穴墓群がある。
- ⑫日本の野生種は絶滅してしまいました。〇〇

ヨコ

- ①今宮神社の〇〇〇〇〇〇〇は樹齢600年。
- ⑤山の〇〇〇〇はおいしいね。
- ⑥さくら市出身の日本画家といえば〇〇〇〇〇〇〇〇。
- ⑧大きな声で〇〇と返事する。
- ⑨暖かくなったら〇〇いじりをしよう。
- ⑩ひな祭りに、きれいに飾った〇〇〇〇〇〇〇〇を食べよう。
- ⑪ストライキの略。〇〇
- ⑬魚(さかな)を音読みすると〇〇。
- ⑭桃太郎の鬼退治にお供したのはサルとイヌと〇〇。
- ⑮〇〇〇〇の別名はアイソ。



野口雨情の代表作のひとつ

--	--	--	--	--

第3号の当選者発表

船津幸夫様(氏家)、大島清子様(狭間田)、村上結郁様(小入)、門平章様(フィオーレ喜連川)、大澤典夫様(氏家)

読者投稿

子ども会育成会活動に思う

さくら市子ども会連合会 会長 内藤 進



子ども会リーダー研修会 キャンプファイヤーのようす

昔の子どもたちは外で元気に遊びながら、ガキ大将を中心に、仲間同士で自然にできた「きまり」を守りあったり年上の子が幼い子の面倒を見たりと、小さいながらも秩序ある社会を作ってきました。例えば、幼い子が混ざって遊ぶときに、年上の子が話し合っ、幼い子も楽しく遊べるような特別ルールを作ってあげるなど、地域に根ざした「子どもたちの異年齢集団」のふれあいの中で思いやりの心が育ち、仲良くすることの大切さやルールを守る大切さを学びました。そして、この集団が崩壊しつつある今こそ、子ども会の存在意義や重要性を再認識する必要があるでしょう。

子ども会の活動は、子どもたちが何度も話し合っ内容を考え、当日の運営から反省に至るまで、全ての面において主体的に実行し、育成会(保護者や指導者)はその活動を見守りながら、必要最小限のアドバイスやサポートを行うというのが望ましいでしょう。活動を成功させるために、子どもたちの意見を曲げて無理に誘導したりする必要はありません。“失敗する”という経験も大切です。同級生が集まって活動するのではなく、年齢差の有る子どもたちが集団で活動することが、子ども会活動の特徴と言えます。上級生は下級生の世話をしながら活動し、下級生は上級生の活動を見ることにより様々なことを体験し学ぶことができます。

そして活動の中に各地区の行政区、公民館等を巻き込んだ事業を計画することを薦めます。“地域と一緒に”は重要なキーワードとなります。大野東育成会は、夏休みに、大野公民館を拠点として1泊2日のキャンプ体験活動を実施しました。地域を巻き込んだ好事例です。

活動している皆さん、これから活動する人たち全ての関係者が子ども会育成会活動の意義を理解し、子どもの目線に立って行動することを期待します。まずできることから始めてください。そして大変だったけれども楽しかったねという活動にしてください。目標を決めて、そして子どもたちに何が出来るかを考えて私たち育成会関係者は行動したいものです。

あとがき

いよいよ春です。

卒業する方、入学する方、新たなスタートをする方、様々だと思います。

私たち青少年指導委員会の活動も、ちょうど1年になります。新年度は、会の愛称も「夢咲楽 わわわ隊」として、「子どもたちに対して和やかに輪になり話しかけるリーダー集団」となり、市民の皆さんをはじめ、各種団体・サークルの多くの方々との大きな「パッチワーク」をつくりたいと考えております。

子どもは「地域の宝」。新年度も、私たちと一緒にさくら市の子どもたちをみんなで育てましょう。

広報啓発班 班長 福田 克之



さくら市の子どもをみんなで育てよう

毎月第3日曜日は家庭の日

ゆめさくら わわわつうしん 夢咲楽～和輪話通信～ 第4号 発行日 平成20年3月7日

発行 さくら市青少年センター(事務局 生涯学習課) 〒329-1492 栃木県さくら市喜連川14420-1 電話 028-686-6621 FAX 028-686-5368 電子メール syogaigakusyu@city.tochigi-sakura.lg.jp 市ホームページ http://www.city.tochigi-sakura.lg.jp

# 夢咲楽

## ～和輪話通信～

### あ あ 「嗚呼、懐かしき高校時代」

卒業して40年目の高校のクラス会の案内が来た。幹事は幼なじみのヨシオだった。私は久しぶりにクラス会に参加することにした。

「おめえ、タカシけ。ずいぶん白髪が多くなったな」最初に声をかけてきたのはヨシオだった。私はすかさず「お前こそ、髪の毛がぜんぜん無いじゃないか」と昔のように言い返した。クラス会に集まったみんなは和やかな雰囲気の中、それぞれ自然と輪になって話し始め、いつまでもおしゃべりは尽きなかった。

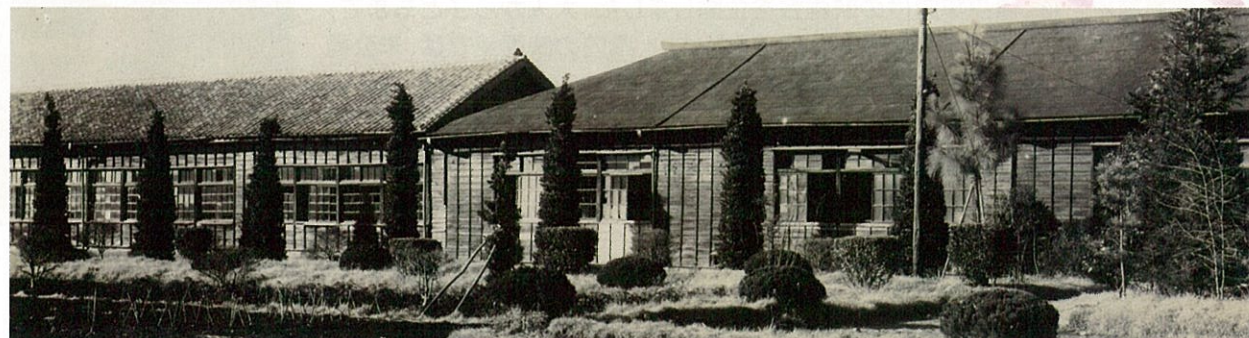
「タカシ、おめえはサラリーマンだから来年定年だんべ。そのあと、どうすんだ?」「ヨシオは自営業だから定年はないんだね。まだ決まってないけど関連会社に再就職しようかと考えてる」「おめえ、都会なんかさっさと切り上げてふるさとに帰ってこねえけ。空気はうめえし、食べ物もうめえ。何よりも友達がたくさんいっぺ。ほうら、昔おめえが好きだったミヨちゃん、今、うんめえ小料理屋やってっ」と…。

高校を卒業してすぐ東京に出た私にとって、しばしの間とはいえ昔の自分にもどることができた夢のような時間であった。両親と一緒に過ごした小さいけれど暖かかったわが家、いつも「元気け?」と声をかけてくれた近所の人たち、一緒に野山を駆けまわった幼なじみ、厳しく指導してくれた先生、自分を育ててくれた

ふるさとのがすべてが懐かしく、いとおしかった。次の日、私は母校の門の前に立った。友とともに喜び、悩んだ青春時代がそこにあった。都会に戻る列車の中で、「ふるさとに戻って畑仕事をやるのも悪くないな」と考えはじめていた。



平成20年3月3日、喜連川高校がその長い歴史に幕を下ろした。喜連川は城下町であったため藩学や私塾も多く、昔から教育が盛んな土地柄で知られている。喜連川高校も、もともと町の有志の寄付と町費により建設された町立青年学校(実業補習学校)が前身で、戦後県に移管して県立高校になったという経緯がある。そのため、地元の人にとって「おらが高校」という強い愛着がある。前身の青年学校から数えて89年間に約1万人の卒業生を社会に送り出し、地域の発展に寄与した喜連川高校の歴史と精神は、氏家高校と統合して新たに誕生した「さくら清修高校」に受け継がれていくことだろう。



昭和20年代の校舎

# 青少年センター

## 「サバイバル塾」 緊張とドキドキの体験!

ゆうゆうパークにて、50名の親子が参加して行われました。最初にゲームで仲間作りをし、「サバイバル体験」では、火起こし名人に、マッチのすり方、ナタを使ってのまき割りなどを教わりました。自分たちで起こした火で焼いた鮎の塩焼きは、一層おいしく感じました。

その後手作りピザを焼きました。粉だらけになりながら生地を上手にのばし、村おこし青年団のみなさんに、石釜(いしがま)で焼いてもらいました。とん汁と一緒に、笑顔でたいらげました。

最後はカヌー教室です。最初は恐る恐るこいでいた子どもたちも、最後には上手に乗りこなし「楽しかった。また乗りたい。」という声がたくさん聞こえてきました。

子どもたちは普段の生活で体験できない事を学び、親たちは見守る事の大切さを学びました。素晴らしい思い出になりました。



10/21

青少年センターでは、子どもたちのために活動して下さる少年指導員(愛称:わわわ隊)を募集します。興味をもたれた方は、お問い合わせください。電話 028-686-6621(市生涯学習課)

# 少年指導員会 健全育成事業

## 雪遊びを楽しもう!

なす高原自然の家で子ども遊び企画委員会と共催の「雪遊びを楽しもう!」が開催されました。雪に触れる機会の少ない子どもたちは、バスの中から大はしゃぎ。自然の家では雪合戦やそり遊び、スノーシューを履いて雪山探索など普段なかなかできない雪遊びを満喫しました。子どもたちはもちろん、一緒に行った大人の人たちも子どもにかえたかのような笑顔を見せていました。帰りはみんなで貸し切りの温泉に入ってまた大はしゃぎ!!

今回の楽しい雪遊び体験の内容は、子ども遊び企画委員の子どもたちが話し合いを重ねて考えました。子どもたちの想像力や可能性を伸ばしてあげることも、わたしたち大人の役目かもしれないですね。



2/16

3月23日(日)は、ご家族揃って氏家公民館にお越しください!!

## ゆめ!さくらシネマス 「きみにしか聞こえない」上映会のお知らせ

健全育成事業班では、青少年向けの映画会を企画しました。大人から子どもまで、どなたでも楽しめる映画ですので、ぜひご来場ください。県内の映画館では、未公開の作品です!!

日時:平成20年3月23日(日)  
午前10時~(上映時間:107分)

会場:氏家公民館2階研修室

入場無料/定員80名(定員を超えた場合は、入場をお断りすることがあります)

出演:成海璃子 小出恵介 他



成海璃子 小出恵介  
www.kimikoe.jp  
切なさを「今」を描いたスローラブストーリー

# 成人式を主催して

第3回さくら市成人式が1月13日に氏家公民館ホールで行われました。式典に先立ち行われたオリジナルイベントでは、あすなろ太鼓の演奏、河口恭吾さんのビデオメッセージがあり、最後に成人式実行委員の手作りのミュージックビデオをスクリーンに映して「さくら市の歌」の大合唱をしました。素晴らしい成人式を企画・運営した実行委員さんに、成人式を終えた今の気持ちを聞いてみました。

私が成人式実行委員になったきっかけは、「成人式実行委員をやりませんか」と誘いのハガキが届いたからです。人生でたった一度しかない成人式を、ただ漠然と過ごすのもつまらないと考え、成人式実行委員を引受けました。

8月から毎月1回集まり、8月、9月の集まりでオリジナルイベントの内容を決めました。10月の集まりでは記念品と当日の役割分担を決め、またオリジナルイベントで使う歌のビデオの素材撮影もしました。11月は前回のビデオ素材で足りなかったところの撮影と、これから2回行うリハーサルの日程を決めました。12月は1回目のリハーサルで、主にオリジナルイベントの流れに沿って行いました。また、この日は当日手伝っていただくボランティアの方たちも予想以上に集まっていたと、とてもうれしかったです。1月の2回目のリハーサルは式典のリハーサルと全体を通してのリハーサルも行いました。

1月13日。成人式当日。何事もなく無事に終わることができてよかったです。他の成人式実行委員の人たちは、ジュニアリーダースをやっていたと聞き、私は経験しなかったことを後悔しました。理由はみんなの企画力や行動力に感心し、同時に悔しさを感じたからです。

実行委員に参加できてよかったです。この短期間で得たものは一生忘れません。

今後このような活動に参加する機会があれば、チャンスを逃さないようにしたいと思います。また河口さんが作られた「さくら市の歌」は、聞けば聞くほど故郷であるさくら市を思い出す歌だと思います。ぜひこの歌をいつまでも歌い継いでほしいと思います。

第3回 さくら市成人式実行委員 育藤大介



実行委員によるあいさつ

## 不登校やいじめに関する相談はこちらまで。

電話番号 028-686-6111(さくら市相談ダイヤル)  
(毎週火曜日・木曜日[祝祭日を除く] 午前9時~午後4時)

電話番号 028-686-6620(さくら市教育委員会学校教育課)  
(毎週月曜日~金曜日[祝祭日を除く] 午前9時~午後5時)

さくら市教育委員会では、不登校やいじめ、非行、家庭教育等に関する相談を受け付けています。

## OPEN YOUR HEART LIVE (オープンユアハートライブ)のお知らせ

最近、~心が開いた~と感じたことはありますか?さくら市出身のシンガーソングライター沖井博行さんやラジオで活躍されているDJkeiさん、そして沖井さんと親交の深いアーティストのみなさんの心のこもったライブを聴いて、心を開いてみませんか?

日時:平成20年3月23日(日) 午後2時~

会場:氏家公民館ホール

入場無料/定員800名

出演:沖井博行 DJkei 他

~メッセージを募集しています~

あなたの心が開いた瞬間等を600字以内のメッセージとしてお寄せください。ライブ中にDJkeiさんと沖井さんが読み上げます。市生涯学習課まで、メール・FAX等でご応募ください(4ページ下段参照)。たくさんの応募をお待ちしています!!



## 音楽イベントのお知らせ

きつれ川少年少女合唱団  
第6回定期演奏会

日時:平成20年3月23日(日)  
午後1時~  
会場:喜連川公民館ホール

氏家少年少女合唱団  
第23回定期演奏会

日時:平成20年3月29日(土)  
午後1時30分~  
会場:氏家公民館ホール

ジョイントコンサートforプラス

日時:平成20年3月30日(日)  
午後1時30分~  
会場:氏家公民館ホール